



日本ハビタット協会は、被災地から離れた地域でも、東日本大震災と津波を生き抜いた経験と
その中で考えたこと、感じたことを理解して、記憶にとどめていただきたいと願っています。こ
の願いを仙台出身の写真家高橋邦典氏の本をもとに、宝塚出身のこだま愛さんの朗読でお伝
えます。チェロとフルートの演奏と、高橋氏撮影の写真と共に構成された舞台です。ひき続き
マリ・クリスティーヌ 国連ハビタット親善大使が被災された方々のお話を伺うトークがあり
ます。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。予定開催日と場所は次の通りです

- 横浜 2012年2月5日(日) 14時より 横浜Y M C Aホール
- 東京 2012年3月11日(日) 14時より イイノホール
- 福岡 2012年5月13日(日) 14時より エルガーラ大ホール



ご参加者からは今後の復興支援のためお1人様1,000円のご寄付を承ります。
同封の振込用紙でお振込下されば会場整理券と領収書をお送りいたします。

お申し込み／お問い合わせ 日本ハビタット協会

Tel 03-3512-0355 Fax 03-3512-0358 E-mail info@habitat.or.jp

この事業には、三菱商事株式会社の助成をいただいています。

ご寄付をいただきありがとうございます	2011年6月1日～2011年12月	(敬称略・順不同)
ご寄付 国際ソロプチミスト 福岡ー北・太宰府・杵岐・北九州・北九州ー南・宗像・佐賀ー東部・佐賀有明・飯塚・佐世保・熊本ーさくら・まつばせ・人吉・鹿児島ー川内・日田・二豊・耶馬溪・延岡・小林・宮崎・出水・種子島・奄美・沖縄・浮羽、藤田 敬子、熊本空港ビルディング(株)、中西 隆志、中村 勇、益見 孝述、藤田 美江子、三浦 教子、木村 嵯峨子、中富商事(株)、鈴木 有、長島 道子、ハート薬局、竹崎 勲、松本 美紀子、田野井 弥生、赤枝六本木診療所、太田 義晴、橋本 上、満園 麗子、ふくおか会館、サカタ薬局、藤村 美保、加藤 弘子、安藤 芳子、山本 嘉彦 博子、吉川 寧子、中部国際空港(株)、岡田 耕造、五十嵐 滋、河野 美紗子、原田 房子、村田 由紀、石原 信雄、川上 五郎、芦澤 恵子、珈琲店ストーンズ、坂 篤郎 尚美、NPO アジア太平洋子ども会議・イン福岡、英会話クラス、中武 喜久代、(株)JAL エービーシー、宮本 幸雄 知枝、橋渡 チエノ、鬼頭 猛、吉井 一弥、興研(株) 酒井 宏之、小林 英俊、野崎 美知子、錫切 順子、さかこし珈琲店、三井物産(株)、前田 正男 章子、JR 九州高速船(株)、藤原 良一、中井 禮子、山方 保子、(株)科学新聞社 斎藤 信次、塩川 満章、小倉 毅、中川 貴雄、栗原 修、(株)新橋スタンプ商会、東京共済病院、(有)岩田時計店、ケネディハウス、関西国際空港(株)、久留米高専小森野2・8会、久留米高専同窓会福岡支部、新聞 文彬、丹波 佐和子、岡部 廣治 晃子、アクセンチュア(株)、今井 久子、松井 昌子、(株)精水、東京紀尾井町ライオンズクラブ 宮本 志づ子、篠原 大作、中村 麻子、田村 直美、東京国際空港ターミナル(株)、日影茶屋、伊藤 真由美、OASIS D AND T INC、CHARLES G. BLAKELOCK、はなささら、杉山 真由美、中村 幸子、NPO 法人循環生活研究所、金内 琴美、Murray Associates Ltd、東海林 慎太郎、落合 貴美恵、スカイコートホテル(株)、喫茶シャポー、The E Corporation dba Le Jardin、F & W JAPAN(株)、(株)たんぽぽ、居酒屋 一心太助、(株)FEG、レースアカデミー あんしえんぬ、ホルモン劇場 den、市川 京子、椎名 淑、社会福祉法人 伍福会、湘南国際マラソン実行委員会、川村 壽子、イレーネ、山崎 健吾、谷永 梨恵、(株)ドットル、道野、Yoshinobu T oide、NPO 法人ピラーンの医療と自立を支える会、光沢寺第二保育園、島崎 裕子、成田 和子、蒲生 恵子、南部 昌代、湯浅 美恵子、石田 千代、矢島 真美、白井 美穂、桑原、平 亜里、牛久 純美、ティアラ・インターナショナル(株)、吉野 郁子、近藤 麻由子、稗田 乃里子、神谷 晶子、福岡空港ビルディング(株)、成田国際空港(株)、長崎空港ビルディング(株)、久保 美奈子、(株)かん・なび、あすか薬局、黒木、栗林 恵明、山崎、島田 裕子、岩隈 久志 まどか、菊池ヨネ子、ネットオフ(株)、西日本スリランカ奨学金協会、(株)千歳館、NPO 法人 次代の創造工房、㈱カーパーツマルサ、伊木 常昭、牟田 慎一郎、末次 憲二、ハビタットフレンズ仙台		
切手・書き損じハガキ	鎌滝 たみ子	
ご協力いただいた団体	三井物産(株)、(株)JAL エービーシー、ニューサンノー、アクセンチュア(株)、(株)新橋スタンプ商会、(株)あおぞら銀行、名古屋大須ロータリークラブ、(株)千歳館、大雄寺、雄勝小学校、志津川保育所、ソフトバンクモバイル、ジャストギビングジャパン、アポロニア(株)、楽天ゴールデンイーグルス、三菱地所(株)、東京 21 世紀クラブ、ハビタットフレンズ東京・名古屋・仙台・九州・ユース・中野・ハワイ・三島	

紛争・災害後のまちづくりにご協力ください

国連ハビタットは、人の幸せの基本である「まちづくり」を様々な角度から考え、世界中の人達が安心して毎日を送れるような、居住環境をサポートしています。「人の幸せをささえる「まちづくり事業」」に皆様からのご協力を宜しくお願い致します。

郵便振替 00150-3-568405 日本ハビタット協会・まちづくり基金口	三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1519563 日本ハビタット協会	あおぞら銀行 本店 普通口座 6753952-001 特定非営利活動法人日本ハビタット協会
--	---	---

書き損じハガキ・切手をご寄付ください

ハガキ、切手が沢山の人の大きな笑顔に役立ちます。不要なハガキや切手(未使用)をお持ちでしたら日本ハビタット協会迄お寄せ下さい。
※ 下記の住所宛にお送りください。

発行：認定NPO法人日本ハビタット協会（発行責任 伊木 常昭／編集責任 山本 博子）

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-12 ふくおか会館 1 階 TEL：03-3512-0355／FAX：03-3512-0358
E-mail：info@habitat.or.jp／URL：http://www.habitat.or.jp

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 8 階 TEL：092-724-7121 email：fukuoka@habitat.or.jp



デザイン・イラスト：母袋秀典
2012年1月発行



新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は東日本大震災被災者支援に多大なご協力をくださり、深く御礼申し上げます。

日本ハビタット協会は総力をあげて支援活動を行いました。新年も積極的支援を続けるとともに、外国での活動も強化をはかる予定です。皆様からの一層のご協力をお願い申し上げます。

認定NPO法人 日本ハビタット協会 会長 中村 徹

パキスタン大洪水被災者の住まいを建設

2010 年 7 月下旬からパキスタンを襲った豪雨で大規模な洪水が起こり、2000 万人（総人口の 12%）が被災しました。日本ハビタット協会は、被災者支援のため、2010 年 8 月から 1 年間募金活動を行いました。今年 9 月には、皆様からいただいた寄付金で、パキスタンの NGO である SEED (Social Efforts for Education & Development) と協力し、洪水で住まいを失った人々のための住居の建設を行いました。建設地は、パキスタン北部山岳地帯のカイバル・パクトウングワ州テーシル パロヴァ村です。建設地を訪れた SEED の最高責任者ショイブレ氏から、次のようなメッセージが届きました。「私は支援を受ける家族たちを訪ねましたが、家族たちの感謝はとても言葉では言い表すことのできないほど深いものでした。地震で大被害を受けた日本の方々からの贈り物ですよ、と説明した時には、家族たちの頬に涙がつたうのが見えました。私はこんなに感動したことはありません。日本の方々が地震で被災なさったにもかかわらず、他の国の人を支援して下さいと厚意に、深く感銘を受けています。このような温かい心を持つ皆様に神のご加護があることを祈ります。そして、日本の被災者の早いご復興をお祈りします」



東日本大震災復興と世界の紛争・災害後のまちづくりにご協力をお願いします

- 三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店 普通口座 1519563 日本ハビタット協会
- 郵便振替 00150 - 3 - 568405 日本ハビタット協会・まちづくり基金口
- クレジット・カード（VISA、Master Card）でもご寄付いただけます。
※ 日本ハビタット協会のホームページを通じて手続きをお願いします。 ▶▶▶ www.habitat.or.jp

あったかサポート

東日本大震災の支援活動には、皆様から温かいご協力を賜り心から感謝申し上げます。10 月末までに皆様からお寄せいただいた募金は 8,704,738 円に達しました。震災直後は「ハビタットフレンズシップ便」として、緊急に必要な物資を被災地に送りました。夏以降は被災した学校の子どもたちとの交流や復興祈念コンサート等の活動を続けてきましたが、10 月に入り冷え込みが厳しくなってきたため、仮設住宅に住んでいらっしゃる方々を対象に暖房器具を届けました。この事業を「あったかサポート」と名づけ、これまで交流を続けてきた石巻市の雄勝小学校、南三陸町の志津川保育所と避難所として 13 家族が暮らしていた大雄寺（南三陸町）のご協力を得て、それぞれのご家族が希望する暖房器具（計 181 点）を贈りました。12 月 5 日にはすべての品が届き、お礼のメールも届いています。楽天ゴールデンイーグルスの岩隈投手からもこの事業のためにご寄付をいただきました。

お礼メールが届きました

ハビタット協会のお気持ちに助けていただいて前に進んでおります。

震災後職場が無くなり、失業中でした。今月から再就職ができ、引越しのため出費がかさみ難儀をしていましたが、コタンをいただき暖かくすごしています。ありがとうございました。

ほんとうに素敵なプレゼントありがとうございました。

国連ハビタット親善大使 マリ・クリスティーヌ

環境保全：タイ北部でゴミ分別

タイ国の近代化が進む中で、山岳地域で自然との共生生活を送っていた人々の生活が急変し、環境の汚染が問題になっています。物資の流入によって激増するゴミの問題を解決するため、タイ国北部山岳地域メーランカム村と村にあるメーランカムスクールにおいて、ゴミ分別場とミミズコンポスト生産場を建設し、ゴミ分別ワークショップを開きました。現在、メーランカム村とメーランカムスクールでは、ゴミ分別とリサイクル活動が十分には行われていません。ゴミ埋立地に捨てられたごみの中にも、リサイクル可能な品が多くあります。ゴミをきちんと分別し、分別によって生じた資源ゴミはリサイクル業者に売って収入にし、生ごみはミミズコンポストの生産に使って、地域の活性化に役立てます。村や学校、現地の NGO や大学とも協力し、地域住民の自主性を尊重しながら事業を行っています。子どもたちが積極的に参加することにより、地域の環境保全が将来に継続することを目指します。啓発活動用ポスターを子どもたちの手で作ってもらったり、子どもたちが感じたことを子どもの言葉で村の人々に伝えたり、年上の子どもから年下の子どもに教えていくことにより、ゴミ分別と環境保全への意識を継続的に育んでいきます。この事業には、地球環境基金の助成をいただいています。



ハビタットサンタ

12月19日、石巻市立雄勝小学校の子どもたちとのクリスマス会に参加しました。子どもたちと一緒に歌、ゲームに加え、ハビタット協会からのプレゼントは夏に大人気だったサッカー教室。ゲーム終了後にはサンタクロースが登場。子どもたちはプレゼントに歓声を上げました。手倉森サンタからは「ボールがぶつかっても泣かない。転んでもすぐに立ち上がってプレイをする。そんな雄勝小学校の皆様から、私たちはたくさんの勇気と希望をいただきました。」と温かい言葉のプレゼントも贈られました。この事業には東京 21 c クラブ、株式会社ネットオフ、NPO 法人次代の創造工房からもご協力をいただきました。



子どもたちとのサッカー教室

7月8日、石巻市の雄勝小学校を訪問、41人の子どもたちを対象にサッカー教室を開催しました。この小学校は2階建て校舎の屋上までかぶるほどの高さの津波の被害に遭いました。校長先生を初め職員の方々が生徒全員を連れて裏山のけもの道を登りながら避難したため全員が無事でした。子どもたちが経験した恐怖の体験を少しでも癒すことができると、校長先生からの依頼で実現しました。サッカーを教えた下されたのは元ベガルタ仙台のヘッドコーチの手倉森浩さん。「被災以来、あのような子どもの笑顔と歓声は初めてです。」と先生方からもとても喜ばれ、楽しい一日を過ごしました。



世界ハビタットデー2011

国連ハビタットは、毎年10月の第1月曜日を世界ハビタットデーと定めて、都市問題や居住環境に関する課題を議論する場を設けています。今年も10月3日に福岡アクロスで国際シンポジウムが国連ハビタット福岡本部主催で開催されました。今年のテーマは「Cities & Climate Change ～災害に強いまちづくり」マリ・クリスティーン国連ハビタット親善大使も参加しました。



復興祈念イベント

7月31日、塩竈市の「遊ホール」で開催された復興祈念イベントに参加しました。塩竈出身のピアニストの鶴田美奈子さんのピアノと、マリ親善大使の講演、塩竈市の女性たちのコーラスで構成されたイベントです。会場の入り口ではハビタットフレンズ仙台と共に活動してきた支援活動についてのパネルも展示し、多くの方々からご関心を寄せていただきました。

岩隈投手に感謝状をお届けしました



9月21日(水)、毎年多大なご協力をいただいている楽天ゴールデンイーグルスの岩隈久志投手に感謝状をお届けしました。岩隈投手は2007年から、1勝するたびに10万円を、まだか夫と連名でハビタットフレンズ仙台にご寄付下さっています。昨年のご寄付はラオスの学校の飲料水タンク建設に、今年のご寄付は東日本大震災の支援に活用させていただきました。

VOLUNTEER ボランティア



参加者のコメント

何かボランティアをやりたいと思いつつ、機会もなくボランティアに参加することがなかったので、大変良かった。

ボランティアを通して自分にできることを考えるきっかけができました、他の社員の皆さんと交流を図ることができた。

想像以上にコインの量と種類が多く細かい作業でしたが、この作業が支援などに直結していると考えると、とてもいい経験になった。

アクセンチュア株式会社

2011年4月4日、5月6日、6月2日、7月4日、8月2日及び10月4日の6回にわたり、合計292人の方々が参加して、外国コインの仕分けをしてくださいました。アクセンチュア株式会社の新入社員研修に参加中の社員有志の皆様によるコイン仕分けボランティアは3年を超えました。ご厚意に深く御礼申し上げます。

三井物産株式会社

11月11日夕方、三井物産株式会社の社員の皆様14人が会社の仕事のあと同社の会議室に集まって、外国コインの仕分けをしてくださいました。同社の同様のボランティア活動は6年以上続き、ご厚意に深く御礼申し上げます。作業に先立ち、当協会の最近の活動状況を説明させていただきました。



大学祭で展示会を開催

ハビタットフレンズ三島は、10月29日(土)～31日(月)に「東日本大震災展示企画 You'll never walk alone ～いまとこれから～」を開催しました。30日には、自らが被災しながらも、他の多くの被災者のために必要な物資の早期緊急輸送を実現したハビタットフレンズ仙台の永井史恵さんによる講演会を行いました。講演会の参加者からは「あらためて問題の大きさを実感したと同時に今後にすべきことが見えてきました」との感想が寄せられました。



地球市民どんたくにブース出展

11月6日、福岡市天神のアクロス福岡において、国際協力フェスタ「地球市民どんたく」が開かれました。テーマは「世界と日本を愛でつむぐ」。23団体が参加し、日本ハビタット協会はハビタット福岡市民の会と共にブースを設けて、世界のコイン仕分けワークショップも実施しました。当日は雨にもかかわらず、多くの親子連れや学生など若い人たちがブースを訪れ、ブースのパネルの内容に興味を示され、質問しながら見ていただきました。コイン仕分けワークショップでは、親子で夢中になる姿も見られました。



グローバルフェスタ・ジャパン2011

10月1日、2日、東京の日比谷公園で行われたグローバルフェスタ・ジャパン2011年にブースを設けました。当協会の活動の写真展示に加えて、外国コイン仕分けのワークショップを開催しました。数年間の活動に関する展示を見、ワークショップへの参加を楽しみにしてくださる方もいらっしゃいました。仕分けに熱中する若い人たちが切れ目なく参加して終日にぎわいました。入口に置いた募金箱にも多くの方々が寄付してくださいました。グローバルフェスタには約300の団体が参加し、10万5千人以上の来場者のある日本最大の国際協力イベントです。今年度のテーマは「絆」でした。